

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和2年10月22日（木）9：00～9：30
3. 場所：原子力規制部長室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 市村原子力規制部長、原子力規制企画課 森下課長
原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。） 玉川理事、他1名
5. 要旨：
 - ATENA から、先般10月6日に開催された「第5回発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チーム」における議論を、ATENA から各社のCNOに伝え、事業者の自主的取組としてしっかり進めていくことについて、改めてCNOとの間で確認した旨の説明があった。

 - 原子力規制庁から、本件は事業者の自主的取組と位置づけて規制が関与する最初の事例であり、今後の産業界の取組に対するATENAのガバナンスや各事業者の取組状況を、半期に一度の規制当局への進捗状況の報告等を通じて注視していくこと、本件を事業者側で進めて行くに当たり、規制当局にも関係すると思われる課題などが出てきた場合には、いつでも、どのレベルでも話を聞く用意があること等を伝えた。

以上